

公表 児童発達支援事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援センター エンジョイウェルヴィレッジ		公表日		2026年 2月 1日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	14	1	発達支援室等のスペースに対して、利用定員が過密にならず、安全かつ落ち着いて支援を行える広さが確保されている。	多人数の場合は個別・別室で対応していますが、個別対応が必要な児童が多い時があるのでそういった時の対応法を検討していきます。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	15	0	利用定員やこどもの発達状況に応じた職員配置としており、一人ひとりに目が行き届く支援体制が確保するようにしている。	子どもの心身面や体調不良の際、個別・別室対応が出来ていますが、職員が2人以上休むと対応が難しくなるのでその場合の改善を検討していきます。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	15	0	子ども達にとって視覚的に分かりやすい構造になっている		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	15	0	日頃の清掃や消毒を実施し清潔で安全面に配慮している		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	15	0	子どもの様子を見ながら時には個別の部屋を用意し、子どもの落ち着ける環境を整えている。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	13	2	振り返りを行い、日々改善している。 朝礼、終礼は全体にて行い周知している。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	9		今年度開所したので、今回の実施より改善計画につなげていきます。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	14	1	面談を行ったり、アンケートを取るなど、風通しの良い職場環境を作る努力をしている。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	9		今年度開所したので、2月の実施より改善計画につなげていきます。	
適切な支援の提	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	14	1	定期的に研修会を行い、個々のスキルアップを行っている		
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	15	0			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	15	0	年に一度の保護者、4か月に一度の事業所のアセスメントを行っており、個別支援計画に反映している。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	15	0			
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	15	0			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	15	0			
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	15	0			
17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	15	0				

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	15	0		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	15	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	15	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	15	0		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	15	0	記録は試行錯誤しながら、より良い書式を更新しています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	15	0		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	15	0		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	15	0		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	14	1		支援後の情報共有を諸君全体にできるような仕組み作りを検討していきます。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	12	3		4月に開所したばかりなので、今後行っていきます。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	13	2		他の市町村から情報をいただいた内容を職員にも共有できるようにしていきます。
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	15	0		
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	14	1		
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	14	1		地域の園に通園していない利用者様の交流を具体的に計画を立てて実行できるようにしていきます。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	15	0		
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	14	1	定期的に研修会を行い、個々のスキルアップを行っている保護者会を開催し、座学や座談会、給食試食会などを行っています。		
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	15	0			
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	15	0			

37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	15	0		
----	--	----	---	--	--

保護者への説明等	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	15	0		
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	15	0	定期的に保護者会を開催し、きょうだい児の託児も行っています。	
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	15	0		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	15	0		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	15	0		保護者様と職員の意識の差異を理解しておく必要があると感じました。
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	15	0		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	14	1		
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	15	0		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	14	1		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	15	0		
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	11	4	見学时や契約時に、保護者様より丁寧な聞き取りを行っています。	医師の指示書をもらっていない保護者様もいるので、今後は指示書の管理を行っていきます。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	15	0		
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	15	0		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	15	0		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	15	0		
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	13	2	現時点で、身体拘束を行うまでのお子様はいません。	今後、すぐに対応できるよう職員の事前研修等も行っています。